大分類【教育】に関する分析

2025年6月7日 大学教育学会第47回大会 桐蔭横浜大学
宇田 響（くらしき作陽大学）

RPUC
学士課程カリキュラム研究会
Research Projects on Undergraduate Curriculum

分析対象

基準：学科数が多く、且つ、他の大分類に分類される割合が高い学科を対象

○「子ども発達学科」を対象
→大分類【教育】に分類される学科と大分類【人文】に分類される学科に、どのような違いがあるのかを検討
※以降、【教育】学科、【人文】学科と略記

表1　大分類跨ぎの学科名・学科数・分類状況

学科名	学科数	人文	社会	家政	教育	他	最多分類率
競技スポーツ学科	2				1	1	50.0%
教育文化学科	2				1	1	50.0%
スポーツ健康学科	8				6	2	75.0%
教育福祉学科	4				3	1	75.0%
子ども発達学科	9	2			7		77.8%
スポーツ教育学科	5				4	1	80.0%
こども教育学科	13	1		1	11		84.6%
初等教育学科	7				6	1	85.7%
こども学科	8	1			7		87.5%
学校教育課程	16				15	1	93.8%
子ども教育学科	17		1		16		94.1%
児童教育学科	18			1	17		94.4%
教育学科	55				54	1	98.2%

分析結果Ⅰ

表2「子ども発達学科」の基礎情報

大学名	学部名称	学科名称	学位名称	入学定員	設置種別	設置年	分類
新潟青陵大学	福祉心理子ども学部	子ども発達学科	子ども発達学	160	私立	2022	【人文】
福岡女学院大学	人間関係学部	子ども発達学科	人間関係学	420	私立	2007	【人文】
愛知東邦大学	教育学部	子ども発達学科	教育学	272	私立	2014	【教育】
埼玉学園大学	人間学部	子ども発達学科	人間学	480	私立	2009	【教育】
東海学院大学	人間関係学部	子ども発達学科	子ども学	200	私立	2009	【教育】
椙山女学園大学	教育学部	子ども発達学科（保育・初等教育専修）	教育学	680	私立	2007	【教育】
日本福祉大学	教育・心理学部	子ども発達学科	子ども発達	480	私立	2020	【教育】
太成学院大学	人間学部	子ども発達学科（児童教育コース）	人間学	112	私立	2012	【教育】
高松大学	発達科学部	子ども発達学科	発達科学	280	私立	2006	【教育】

〇分析の観点：学部名称、学位名称、入学定員、設置種別、設置年
→特定の傾向がみられるわけではない。

分析結果Ⅱ

〇取得できる免許・資格に違いがあるのではないか？
→保育士資格、教員免許状の取得は可能かどうか。

〇【人文】学科、【教育】学科ともに、保育士資格、幼稚園教諭免許状の取得は可能であるし、多くの学科で小学校教諭免許状の取得ができる。
→特定の傾向があるとはいえない。

表2 保育士資格・教員免許状の取得の可否

大学名	保育士資格	幼稚園教諭免許状	小学校教諭免許状	中学校教諭免許状	特別支援学校教諭免許状	分類
新潟青陵大学	〇	〇				【人文】
福岡女学院大学	〇	〇	〇		〇	【人文】
愛知東邦大学	〇	〇	〇	〇		【教育】
埼玉学園大学	〇	〇	〇	(〇) ※条件あり		【教育】
東海学院大学	〇	〇	〇		〇	【教育】
椙山女学園大学	〇	〇	〇	〇	〇	【教育】
日本福祉大学	〇	〇				【教育】
太成学院大学	〇	〇	〇			【教育】
高松大学	〇	〇	〇		〇	【教育】

※椙山女学園大学・教育学部・子ども発達学科のみ、卒業の条件として「幼稚園教諭一種免許状か小学校教諭一種免許状の取得」を設定している。

分析結果Ⅲ

〇それでは、カリキュラムに違いはないのか？
→【人文】学科、【教育】学科ともに、保育士資格や教員免許状の取得ができるよう、カリキュラムが構成されている。

〇卒業必修科目として設定されているものに違いはないのか？
→設定されている科目は、当該学科（あるいは当該学部）における学びの中心的内容を構成するものである。

〇【人文】学科：福岡女学院大学・人間関係学部・子ども発達学科
→大学Webサイトの「学科の特徴」に「心理学をベースとした発達理論、人間理解とその援助技術を学びます。」という記載がある。

分析結果Ⅲ

表3 「心理学」という用語を含む卒業必修科目の設置状況

大学名	学部名称	学科名称	科目名	分類
新潟青陵大学	福祉心理子ども学部	子ども発達学科	心理学概論（学部専門基礎科目） 発達心理学Ⅰ（学部専門基礎科目）	【人文】
福岡女学院大学	人間関係学部	子ども発達学科	心理学概論（学科専門科目） 発達心理学Ⅰ（総論）（学科専門科目） 子どもの発達と学習の心理学（学科専門科目）	【人文】
愛知東邦大学	教育学部	子ども発達学科	発達心理学（幼・小）（専門基礎科目） 教育心理学（幼・小）（専門基礎科目）	【教育】
埼玉学園大学	人間学部	子ども発達学科	該当科目なし	【教育】
東海学院大学	人間関係学部	子ども発達学科	該当科目なし	【教育】
椙山女学園大学	教育学部	子ども発達学科 （保育・初等教育専修）	※子どもの発達心理学Ⅰ（専門基礎科目） ※子ども家庭支援の心理学（専門基礎科目） ※子どもの発達心理学Ⅱ（専門基礎科目）	【教育】
日本福祉大学	教育・心理学部	子ども発達学科	該当科目なし	【教育】
太成学院大学	人間学部	子ども発達学科	教育心理学（専門教育科目）	【教育】
高松大学	発達科学部	子ども発達学科	教育心理学（専門科目）	【教育】

分析結果Ⅲ

〇大前提
→【人文】学科、【教育】学科ともに、保育士資格や教員免許状の取得ができるよう、カリキュラムが構成されている。

〇卒業必修科目として、「心理学」の各領域を概説するような科目が設定されている場合は【人文】学科に分類され、設定されていない場合は【教育】学科に分類される。

〇大分類【人文】※中分類「哲学関係」、以下小分類
→心理学、心理学（類）、臨床心理学、人間心理学、文化心理学、社会臨床心理学、総合心理学、実践心理学、臨床福祉心理学など、他の大分類よりも、心理学関係の学科が多く分類されている。

まとめ

〇本発表＝「子ども発達学科」を事例
→【教育】学科と【人文】学科に、どのような違いがあるのかを検討してきた。

〇分析の結果
→専門職養成（資格取得）を志向した学科であるものの、学部名称、学位名称、入学定員、設置種別、設置年といった点では、違いはみられなかった。
※取得できる免許・資格という点でも同様
→とはいえ、カリキュラムという点では違いがみられた。大分類【人文】に、心理学関係の学科が多く配置されていることもあり、卒業必修科目として、「心理学」の各領域を概説するような科目が設定されている場合は【人文】学科に分類され、設定されていない場合は【教育】学科に分類されるのではないか。

(補論) 分析対象

○「スポーツ健康学科」を対象
→大分類【教育】に分類される学科と大分類【その他】に分類される学科に、どのような違いがあるのかを検討
※以降、【教育】学科、【その他】学科と略記

【再掲】表1　大分類跨ぎの学科名・学科数・分類状況

学科名	学科数	人文	社会	家政	教育	他	最多分類率
競技スポーツ学科	2				1	1	50.0%
教育文化学科	2				1	1	50.0%
スポーツ健康学科	8				6	2	75.0%
教育福祉学科	4				3	1	75.0%
子ども発達学科	9	2			7		77.8%
スポーツ教育学科	5				4	1	80.0%
こども教育学科	13	1		1	11		84.6%
初等教育学科	7				6	1	85.7%
こども学科	8	1			7		87.5%
学校教育課程	16				15	1	93.8%
子ども教育学科	17		1		16		94.1%
児童教育学科	18			1	17		94.4%
教育学科	55				54	1	98.2%

（補論）分析結果Ⅰ

参考表Ⅰ「スポーツ健康学科」の基礎情報

大学名	学部名称	学科名称	学位名称	入学定員	設置種別	設置年	分類
法政大学	スポーツ健康学部	スポーツ健康学科（ヘルスデザインコース）	スポーツ健康学	740	私立	2009	【その他】
名古屋学院大学	スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	スポーツ健康科学	520	私立	2010	【その他】
平成国際大学	スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	スポーツ健康学	400	私立	2017	【教育】
松本大学	人間健康学部	スポーツ健康学科	スポーツ健康学	400	私立	2007	【教育】
大阪大谷大学	人間社会学部	スポーツ健康学科	スポーツ健康学	400	私立	2012	【教育】
大阪産業大学	スポーツ健康学部	スポーツ健康学科（身体教育学コース）	体育学	620	私立	2017	【教育】
東亜大学	人間科学部	スポーツ健康学科	人間科学	260	私立	2007	【教育】
名桜大学	人間健康学部	スポーツ健康学科	スポーツ健康学	380	公立	2005	【教育】

〇分析の観点：学部名称、学位名称、入学定員、設置種別、設置年
→特定の傾向がみられるわけではない。

（補論）分析結果Ⅱ

〇取得できる免許・資格に違いがあるのではないか？
→教員免許状の取得は可能かどうか。

参考表2 教員免許状の取得の可否

大学名	中学校教諭免許状（保健体育）	高等学校教諭免許状（保健体育）	養護教諭免許状	分類
法政大学	〇	〇		【その他】
名古屋学院大学	〇	〇		【その他】
平成国際大学	〇	〇		【教育】
松本大学	〇	〇	〇	【教育】
大阪大谷大学	〇	〇		【教育】
大阪産業大学	〇	〇		【教育】
東亜大学	〇	〇		【教育】
名桜大学	〇	〇	〇	【教育】

※他大学の通信教育を受けることで取得可能となる免許状は除外

〇【教育】学科、【その他】学科ともに、中学校教諭・高等学校教諭免許状（保健体育）の取得ができる。
→特定の傾向があるとはいえない。

〇省略したものの、【教育】学科、【その他】学科ともに、スポーツ関連資格（受験資格を含む）の取得が可能であるが、取得できる資格にそれほど違いはない。
→資格という点からも、特定の傾向があるとはいえない。

（補論）まとめ

〇本発表＝「スポーツ健康学科」を事例
→【教育】学科と【その他】学科に、どのような違いがあるのかを検討してきた。

〇分析の結果
→（あくまで現時点では）学部名称、学位名称、入学定員、設置種別、設置年、取得できる免許・資格だけではなく、カリキュラムという点においても違いはみられなかった。

〇現時点では、「スポーツ健康学科」の場合、どのような要因が分類に影響しているのかが判然としない。
→「子ども発達学科」とは異なる結果が得られる可能性がある？